



関税局長
寺岡 光博

税関は、150年を超える長い歴史と伝統を持ちながら、最先端の技術を積極的に取り入れ、時代の変化に即して進化を続けてきた組織です。明治開港以来、貿易秩序の維持及び日本経済の発展に大きな役割を果たしてきました。

現在、海外とのインターネット通販の拡大により輸入される貨物が急増し、インバウンド需要の高まりによって日本を訪れる外国人旅行者も大幅に増加しています。国境を越えたモノの移動の拡大に伴い密輸リスクが高まる中、これまで以上に厳格な水際取締りに取り組んでいく必要がありますが、他方で貿易円滑化のため迅速な通関も維持しなければなりません。更に、世界の安全保障環境や、

諸外国の通商政策の変化にも迅速に対応することが求められています。

私たちの目の前には一筋縄ではいかない多くの課題が立ちはだかっており、今まさに挑戦と変革、そして更なる進化が私たちに求められていると感じています。

日本経済の活性化には、安全・円滑な国際物流が不可欠であり、その結節点に位置する税関は極めて重要な使命を担っています。先輩方が築いてこられた伝統を大切にしつつ、皆さんとともに財務省税関の新しい未来を切り拓いていくことを心待ちにしています。

CONTENTS

関税局長からのメッセージ	01
税関の使命・行動指針	02
財務省税関の業務紹介	
安心・安全な社会を実現するために	03
適正かつ公平に関税等を徴収するために	08
貿易円滑化を推進するために	11
地方官署での勤務	12
デジタル分野の業務	13
Pick up!	14

様々なフィールドで活躍する税関職員	15
キャリアパス	17
幹部からのメッセージ	19
ワークライフバランス	20
若手職員に聞いてみた!	21
人材育成	23
財務省税関の組織図	25
Q&A	26



税関の使命

経済活動のグローバル化が急速に進む中、3つの使命を税関は果たしています。

- 01 ▶ **安全・安心な社会を実現する**
銃器・不正薬物・知的財産侵害物品等の密輸を阻止するとともに、我が国におけるテロ行為を未然に防止することにより「世界一安全な国、日本」を構築
- 02 ▶ **適正かつ公平に関税等を徴収する**
約13.1兆円すなわち国税収入の約16.9%に相当する額を徴収する歳入官庁として、適正かつ公平に関税等を徴収
- 03 ▶ **貿易の円滑化を進める**
国際物流におけるセキュリティを確保しつつ、民間企業との協力やIT化の推進などを通じ、通関手続を一層迅速化

税関職員の行動指針

税関職員は、5つの行動指針に則って、3つの使命遂行に取り組んでいます。

- ▶ 誠実に行動し、社会からの信頼と期待に応えます
- ▶ 誇りと使命感を持って、業務に取り組みます
- ▶ 円滑なコミュニケーションを図り、チームで前進します
- ▶ 改善意識を高め、日本と世界の変化に機敏に対応します
- ▶ 自ら学び考え、プロフェッショナルとして成長します